

# 2026年度 奨学生募集



## 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 2026年度 奨学生 募集要項

募集期間 2026年1月20日～4月20日

### 未来は自分で創るもの



給付型奨学金・返済不要

修業年限まで継続可能

来日 留学生	中学生 ＜ひとり親家庭＞	高校生 ＜ひとり親家庭＞	大学生 ※IT採用あり※
支給月額 <b>6～8</b> 万円	支給月額 <b>4</b> 万円	支給月額 <b>4.5</b> 万円	支給月額 <b>5～8</b> 万円
採用人数 <b>200</b> 名	採用人数 <b>200</b> 名	採用人数 <b>280</b> 名	採用人数 <b>350</b> 名
新規・継続合わせて	新規・継続合わせて	新規・継続合わせて	新規・継続合わせて

財団HPからマイページ登録で応募・学校推薦不要

公益財団法人 **似鳥国際奨学財団** [www.nitori-shougakuzaidan.com](http://www.nitori-shougakuzaidan.com)

東京都北区神谷3丁目6-20 (株)ニトリホールディングス 東京本部内 設立：2005年  
代表理事：似鳥 昭雄（財団設立者・株式会社ニトリ 創業者）20周年記念動画を財団HPで公開中です。

募集ページ



### 1. 奨学金概要（新規）

- ①奨学金種類： 高校生向け給付型奨学金
  - ②採用人数： 280名程度（新規採用・継続採用合わせて）
  - ③募集期間： 2026年1月20日（火）～2026年4月20日（月） ※2026年度募集は年1回（予定）
  - ④応募方法： 当財団ホームページよりマイページ登録  
※学生本人が直接応募 ※学校推薦不要  
※PC・タブレット・スマートフォン可能
- 【財団公式HP】奨学生募集ページ  
似鳥国際奨学財団 検索  
<https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/>
- ⑤選考内容： 【一次選考】WEB願書、WEBテスト 2026年3月下旬～2026年4月20日（月）  
【二次選考】書類審査、オンライン面接 2026年4月下旬～2026年5月中旬（予定）
  - ⑥最終合否： 2026年7月上旬（予定）にメール通知
  - ⑦支給金額： 月額4.5万円
  - ⑧支給期間： 2026年4月～2027年3月（途中で卒業する場合は卒業月※まで）  
※中等教育学校、中高一貫校の場合、高等学校に相当する課程の修了（卒業）月まで  
※高等専門学校の場合、本科の修了（卒業）月まで  
※入団後、1年毎の継続審査に合格した場合、高等学校（相当）課程の修業年限まで更新可能
  - ⑨支給方法： 奨学生本人名義の金融機関口座へ振込み  
※初回振込は2026年8月（4～7月分は8月にまとめて支給）
  - ⑩支給条件： 以下の（a）～（c）のすべての項目を満たす者に奨学金を支給  
（a）日本国内に居住している  
（b）レポート提出（2ヶ月に1回、400字程度、当財団が指定する期限までに提出）  
（c）交流会参加（年1回、9～11月頃開催予定）

### 2. 応募資格

2026年4月時点で以下の①～④のすべての項目を満たす者

- ①家庭状況： ひとり親家庭（父子家庭、母子家庭など）
- ②対象者： 日本国内の高等学校・中等教育学校・中高一貫校・高等専門学校に在籍する日本国籍の方、または在留資格が『永住者』『定住者』の方
- ③在籍課程： 【高校生】高等学校の全日制課程（3年制）、または高等学校に相当する課程※  
※中等教育学校の後期課程（高等学校相当・全日制・3年制）  
※中高一貫校の高等部（高等学校相当・全日制・3年制）  
【高専生】高等専門学校の本科（5年制）
- ④年齢： 18歳以下、または高等専門学校5～6年生（本科）の20歳以下

2. 応募資格 補足	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家庭状況が該当しない場合は対象外</li> <li>●在学状況が該当しない場合は対象外</li> </ul> <p>対象外の主な例：通信制課程、定時制課程、中等教育学校の前期課程（中学校相当）、中高一貫校の中学部（中学校相当）、高等専門学校の専攻科など</p>
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

保護者と話してエントリーしてみようとなったら、「似鳥国際奨学財団」のホームページへ。

詳しく知りたい人は「似鳥国際奨学財団」のホームページにアクセスするか、岩野（職員室）まで。